

「違法取り引きされた個体の取り扱い」資料

種の保存法違反事件(密輸等)の主なメディア報道 (2003年1月～2005年2月)

インターネットによるニュースサービス検索：共同通信、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、NHK (2005.3.20 作成 地球生物会議 ALIVE)

2005.2.7	朝日	希少カメ譲り受けた大阪地検事務官に罰金10万円	絶滅のおそれのあるカメの密輸・密売事件に関連して、東京簡裁は、種の保存法(譲り受けの禁止)違反の罪に問われた大阪地検の検察事務官(41)に罰金10万円の略式命令を出した。大阪地検次席検事は「速やかに厳正な懲戒処分などの手続きを行いたい。身を正すべき職員が法に触れる行為を行ったことは極めて遺憾でありおわびする」との談話を出した。
2005.1.20	読売	規制のカメ密輸、ネットオークション出品の業者を逮捕	ワシントン条約で商取引が規制されているハウシャガメを密輸し、ネットオークションに出品したなどとして、警視庁生活環境課は、千葉県の上野市(46)ら2人を外為法違反(無承認輸入)と種の保存法違反(陳列)で逮捕。また、大阪地検特捜部事務官(40)ら3人を、Nからハウシャガメを購入していた容疑で、同法違反(譲り受け)の疑いで書類送検する。
2004.12.8	NHK	希少動物の「カメ」の密輸繰り返した疑い輸入ブローカーの男逮捕	警視庁は、ワシントン条約で取り引きが規制されているカメを密売したとして兵庫県芦屋市の輸入ブローカー、N容疑者(70)輸入を種の保存法違反の疑いで逮捕した。同容疑者は毎月のようにタイと日本の間を行き来しており、警視庁は希少動物をタイから繰り返し密輸していたとみて捜査している。
2004.12.1	共同	絶滅危ぐ種のカメ密輸 警視庁、輸入業者ら再逮捕	警視庁生活環境課は、絶滅危ぐ種のヘサキリクガメを密輸したとして、外為法違反(無承認輸入)と種の保存法違反(譲渡)の疑いで、大阪府のは虫類輸入卸業A(39)とペットショップ経営M(32)の両容疑者を再逮捕した。「タイで日本人の仲介者に紹介された中東のブローカーから約72万円で購入した」と供述。Mは当時全長約5センチだったカメを靴下に入れ、ズボンの内側につるして持ち込んだ。
2004.11.25	共同	はく製パンダ売買に有罪 金もうけの道具にし悪質	ジャイアントパンダのはく製を許可なく売買したとして、種の保存法違反の罪問われた無職U被告(72)に対し、東京地裁は25日、懲役1年、執行猶予3年、追徴金80万円(求刑懲役1年、追徴金80万円)の判決を言い渡した。
2004.11.10	NHK	ハウシャガメ 7匹を密売 動物輸入業者ら2人逮捕	ワシントン条約で取り引きが規制されているハウシャガメ7匹を密売していたとして、大阪の動物の輸入業者とペットショップの経営者が種の保存法違反の疑いで警視庁に逮捕された。A容疑者は密売したハウシャガメについて「密輸されたものを買った」と供述。警視庁は密売ルートの解明をすすめている。
2004.10.28	NHK	野生カメなど60匹密輸	バンコク空港で日本人の男逮捕 タイ政府は、ワシントン条約で商業取引が厳しく制限されている野生のカメなどを日本に密輸しようとした日本人の男を逮捕した。空港で男のスーツケースから、プラスチックの容器に入ったカメやカエルなど57匹が発見された。タイ政府は、野生動植物の持ち出しは、国内法で一切禁止しており、違反すれば最高4年の刑を課すとして、業者や観光客に警告している。
2004.10.1	NHK	天然記念物のツシマヤマメコ はく製をネットで売買 書類送検	国の天然記念物「ツシマヤマメコ」の剥製を、インターネット上で売買したとして、長崎県大村市の25歳の男ら三人が、絶滅の恐れのある野生動植物の売買などを禁じた「種の保存法」違反の疑いで書類送検された。警察によると、ツシマヤマメコに関して「種の保存法」が適用されたケースは、全国でも初めて。
2004.9.17	共同	トラ製品流通、依然続く 民間調査、ネット販売も	絶滅の恐れがあるとして国内での販売が禁止されているトラが、漢方薬や強壮剤などとして流通し続けている実態が、市民団体「野生生物保全論研究会」(JWCS、東京)の追跡調査で17日、分かった。13店を昨年5～11月に調査した結果、11店が「虎骨酒」やペニスといったトラ製品販売を続けていた。
2004.9.17	時事	陸ガメ密輸、ペット業者逮捕＝執行猶予中、性懲りもなく一成田空港	ワシントン条約で輸入が規制されている陸ガメ「バーランディアゴーフアーガメ」12匹をリュックサックに隠してメキシコから密輸しようとしたとして、東京税関成田支署と千葉県警成田国際空港署は、関税法違反(無許可輸入)容疑でペットショップ経営のI(37)を逮捕、千葉地検に送検した。Iはカメ、カメレオンをタイから密輸しようとして、2000年から2度にわたり、税関検査で摘発され、懲役1年6月、執行猶予3年の有罪判決を受け、猶予期間中だった。

2004.9.6	共同	違法ネット販売10数件 トラのはく製、象牙も	ワシントン条約などで売買が規制されている希少動物をネット販売しようとして、環境省が立ち入り調査したり警察に通報したケースがこの1年間で10数件あった。違法にネット販売されていたのは、トラのはく製や象牙、ヒョウの毛皮やタイマイなどのウミガメ類、一部の陸亀など。オークション出品が約10件、業者がホームページで販売する例が数件あった。
2004.9.6	NHK	パンダはく製をネット オークション 大阪の 会社員ら種の保存法違反	ジャイアントパンダのはく製をインターネットのオークションで売りさばこうとしたなどとして、大阪の会社員らが希少動物の取り引きを原則的に禁止した種の保存法違反の疑いで警視庁に逮捕された。環境省によると、ジャイアントパンダは昭和55年に国際希少野生動物種に指定され、環境省の許可がないと販売できない。
2004.8.6	読売	オオタカを勝手に譲 渡、NPO法人元理事 に有罪判決	国内希少野生動物種に指定されているオオタカを譲渡したなどとして、種の保存法違反(譲渡の禁止)の罪に問われたNPO法人「吉田流鷹狩協会」元理事で会社役員K被告(47)の判決公判が6日、名古屋地裁であった。裁判官は「伝統を保存するという名目で、希少なオオタカを勝手に譲渡するなど自己中心的な犯行」として、懲役10月、執行猶予3年(求刑・懲役10月)を言い渡した
2004.5.28	読売	バラエティー番組のオ ランウータン降板、登 録申請ミス	日本テレビのバラエティー番組「天才!志村どうぶつ園」へのオランウータンの出演について、栃木県内の動物園が経済産業省から厳重注意を受け、番組を降板した。同省によると、雌のオランウータン(5歳)は昨年8月、インドネシアの動物園から栃木・那須ワールドモンキーパークに1年間の期間限定で輸入された。同省は「登録輸入品の目的外使用」にあたるとして、厳重注意を行い、原状回復と再発防止を求めた。
2004.5.18	毎日	<アルマジロトカゲ> 密輸の日本人男性3人を 逮捕 南ア	【ヨハネスブルク】南アフリカに生息し絶滅が危惧されているアルマジロトカゲを国外に持ち出そうとして、日本人男性3人が南ア当局に自然保護法違反容疑で逮捕された。逮捕されたのは大阪府の38歳の男性と、愛知県の20歳と21歳の男性2人。3人は今月14日、ケープタウン国際空港で搭乗前の身体検査を受けた際、アルマジロトカゲ30数匹を箱に入れて隠し持っていた。
2004.5.5	共同	<メキシコ>サボテン 密輸で2邦人逮捕 メキ シコ	【メキシコ市】メキシコの治安省当局者は4日、ワシントン条約で商業取引が禁じられている希少種のサボテンを違法に国外に持ち出そうとしたとして、刑法の環境犯罪容疑で、日本人会社員2人=ともに長野県出身=を逮捕した。希少種の「ハナカゴ(学名アズテキウム・リテリ)」など計34個の時価総額は約17万ドル(約1800万円)とみられる。
2004.5.2	読売	<名古屋>ニシキヘビ 皮使用の中国楽器「二 胡」、空港で押収急増	中国の古典楽器「二胡」を国内に持ち込もうとして、国際空港で押収されるケースが急増している。「ワシントン条約」で輸出入が禁止されているニシキヘビの皮を使っているため、国内に持ち込むには、中国政府が発行する「輸出入許可証明書」が必要になる。名古屋空港税関支署によると、同空港で押収された二胡は、一昨年は57点、昨年は75点に上った。
2004.4.15	共同	<愛知県>無許可でオ オタカ捕獲 鷹狩協会 代表ら3人逮捕	国内希少野生動物種のオオタカやハヤブサを許可なく捕獲し譲渡したとして、愛知県警生活経済課と愛知署などは、種の保存法違反の疑いでNPO法人「吉田流鷹狩協会」代表S容疑者(52)と同協会の理事ら3人を逮捕。3人は15年以上前から県内でオオタカなどの幼鳥約30羽を違法に捕獲。県警は3月上旬、S容疑者らの自宅を捜索し、20羽を押収した。
2004.3.30	朝日	<東京都>動物園など から希少動物盗んだ2被 告に実刑判決	レッサーパンダやマダガスカルホシガメなどの希少動物が03年に東京、千葉、埼玉の研究所や動物園から盗まれ、ペット業者らに売られた事件で、東京地裁は29日、種の保存法違反や窃盗などの罪に問われた2被告に実刑判決を言い渡した。横浜市のM被告(36)が懲役4年(求刑懲役6年)、川崎市のK被告(36)は同2年6カ月(求刑同4年)。
2004.3.25	共同	<ワシントン>スマ トラトラ、絶滅の危機 密猟深刻、日本に密輸 も	インドネシアにいるトラの垂種で、個体数が激減しているスマトラトラについて、漢方薬目当てなどの密猟が深刻で、このままでは近い将来に絶滅するとの調査報告を、民間の野生生物取引監視団体トラフィックがまとめた。業者の聞き取り調査から、密猟されたトラの製品の一部分が、漢方薬などとして日本や台湾、韓国、中国などに密輸されていることも判明。

2004.309	NHK	<成田税関>ワニ革など密輸防止を 成田税関で革製品見分け方の勉強会	絶滅の恐れがあるとして取り引きが規制されたワニやヘビなどの革製品が密輸されるのを食い止めようと、成田空港の税関で革製品の見分け方を学ぶ勉強会が開かれた。税関によると、最近規制された革製品を牛など規制のない動物の製品だと偽って国内に持ち込もうとするケースが増えているという。
2004.3.6	共同	<ワシントン>日本の象牙取引管理に不備 ワシントン条約事務局	【ワシントン】ワシントン条約の事務局が、アフリカ産象牙の唯一の輸入国とされている日本の取引管理態勢に不備があると判断、現状調査のため日本に専門家を派遣する方針であることが分かった。同事務局関係者らが5日、明らかにした。事務局は、アクセサリーや和楽器のバチなどの象牙製品を扱う業者の実態を日本政府が把握していないと指摘している。
2004.2.25	共同	象牙の違法流通続く？ 市民団体が取引再開に反対	象牙製印鑑の取引業者として国に届け出していない大阪市内の印章店の約九割が、象牙製の印鑑を販売していたことが、市民団体「野生生物保全論研究会」(JWCS、東京)の調査で分かった。
2004.1.24	共同	日本人向け象牙販売摘発 香港当局、100キロ押収	【ロンドン】英国の環境保護団体EIAは23日までに、香港当局がEIAの情報に基づいて、日本人向けに象牙の印鑑を売るなど象牙を違法に販売していた業者を摘発、100キロ余りの象牙を押収したことを明らかにした。
2004.1.15	毎日	<希少動物密売>元動物販売業者、14日にも逮捕 警視庁	首都圏で昨年相次いだホウシャガメなどの希少動物の盗難事件。警視庁に種の保存法違反と窃盗容疑で逮捕された横浜市のM被告(35)は、インターネット上に「SAMURAI」と名付けた掲示板を開設し、密売していた。レッサーパンダは末端価格で一匹339万円。警視庁生活環境課は、最近のペットブームに付け込んだ密売方法の解明を進めている。
2004.1.14	NHK	<希少動物密売>ブームにつけ込み、ネット販売	希少動物の密売事件で、警視庁生活環境課などは、東京都世田谷区の進化生物学研究所から盗まれたホウシャガメを譲り受けた疑いが強まったとして、東京都内の元動物販売業者の男を種の保存法違反(譲り受けの禁止)容疑で14日にも逮捕。一連の事件での逮捕者は6人目で、この男が盗難品のカメを仲介業者として売りさばっていたとみて追及する。
2004.1.14	毎日	希少動物盗難事件 カメ密売で元動物業者を逮捕	絶滅の恐れがあるため取引が禁止されているサルやカメが東京の研究施設から盗まれた事件で、東京の元動物販売業者が盗まれたカメ2匹を密売していたとして警視庁に逮捕された。この事件では、同じ研究施設からいずれも絶滅の恐れがあるため取引が禁止されているサル5匹とカメ3匹が盗まれ、動物ブローカーのM被告(35)が窃盗などの罪で起訴されている。
2003.11.27	朝日	希少動物転売、1千万円動く キツネザル2匹死ぬ	希少動物の盗難・密売事件で、横浜市の鍛冶工、M容疑者(35)＝種の保存法違反容疑で再逮捕＝が売りさばいた動物は少なくとも5種類、14匹にのぼることがわかった。同容疑者は密売で1か月に約550万円を稼ぎ、転売を重ねる過程で1000万円が動いた。人間の勝手な都合で取引された動物のうち、生後間もないキツネザル2匹ほかが死んだ。
2003.11.22	共同	ブームに目を付けヤミ取引 希少動物密売で10人摘発 警視庁	首都圏で3～6月、珍しいサルやカメの窃盗が8件(計約150匹)相次いだ事件で、警視庁が窃盗容疑で逮捕した男二人は、希少種のペットブームに目を付け、インターネットや携帯電話などを駆使して容易にヤミ取引を繰り返していた。警視庁は、「通信手段の発達で、盗んだ動物を転売して丸もうけするヤミ取引が容易になった」と指摘している。
2003.11.15	毎日	<カワウソ>東南アジアから30匹密輸 大半が死ぬ	世界的に絶滅の危機にあるカワウソの赤ちゃんが今年、東南アジアから30匹も空路で密輸。小荷物扱いで運ばれるため、生きて保護されたのはわずか10匹だった。関西国際空港経由が大半で、空港のゴミ箱に死体が捨てられていたことも。ペット人気の高まりなどが密輸の背景にあるとみられる。インターネット上で20万円以上の高値で取引されているという。
2003.11.13	読売	希少動物密売事件で埼玉のペット業者を逮捕	希少動物の密売事件で、警視庁と埼玉県警は12日、盗まれた希少動物を売り渡していたとして、埼玉県所沢市のペット販売業N容疑者(24)を種の保存法違反(譲り渡し)で逮捕した。客二人は、中橋容疑者が開設しているホームページを通じて注文した。生活環境課は二人についても近く、種の保存法違反容疑で書類送検する。

2003.11.7	共同	希少動物盗み男2人再逮捕 首都圏で連続被害、関与か	希少種のサルやカメの違法売買事件で、警視庁と埼玉県警は、窃盗の疑いで横浜市の作業員M(35)と川崎市の塗装業K(36)の両容疑者を再逮捕した。首都圏では3-6月に、サルやカメなど計約150匹が盗まれる事件が8件発生。警視庁生活環境課は、二人が希少動物を狙った窃盗を繰り返していた可能性があるとして追及する。
2003.11.5	共同	希少なカメやヘビ60匹密輸 愛知県警、男を書類送検	愛知県警名古屋空港署は、希少なカメやヘビなど60匹をタイから持ち込もうとしたとして、関税法違反(無許可輸入未遂)で静岡県浜松市の無職の男(28)を書類送検。男が持ち込もうとしたのは、ホウシャガメや、取引が規制されているビルマホシガメ、ボアコンストリクター、パーソンカメレオン、スローロリスなど。国内での取引価格は総額約1500万円という。
2003.10.21	毎日	<希少動物>ホウシャガメ3匹など売却で再逮捕 警視庁など	希少動物の密売事件で、警視庁と埼玉県警は21日、ワオキツネザルとホウシャガメを売り渡したとして横浜市鶴見区仲通3、無職、M被告(35)=窃盗罪で既に起訴=を種の保存法(譲り渡しの禁止)違反で再逮捕。川崎市の塗装業、K容疑者(36)も同容疑で逮捕した。
2003.10.14	共同	密輸ペット「もう満杯」動物園、検察庁も手を焼く	過熱するペットブームで希少なカメやトカゲなどの密輸が後を絶たない。国際条約の規定で処分できず、国には専用の保護施設もない。裁判の証拠として保管する検察庁も扱いに困っている。悪質なケースは関税法違反で立件するが、検察庁は証拠品として動物を管理しなければならない。経済産業省は「国は施設も飼育のノウハウもない。動物園に預かってもらうしかない」と言う。
2003.10.7	読売	希少カメ密売で歯科医師ら逮捕	警視庁生活環境課は、絶滅の危機があるホウシャガメを密売したとして、奈良市西大寺宝ヶ丘、歯科医師でペットショップ経営A(32)を種の保存法違反(希少動物の譲り渡しなど)容疑で再逮捕し、大阪市平野区、会社員M(28)を同法違反容疑で逮捕した。
2003.10.5	朝日	希少種のヤンバルテナゴコガネ、密猟などでピンチ	クワガタ、カブトムシブームの陰で、沖縄本島北部(やんばる)だけに生息し国の天然記念物のヤンバルテナゴコガネが、密猟の脅威にさらされている。国内最大の甲虫類としてマニアには魅力らしく、密猟は米軍の基地内にまでがる。幼虫が成虫になる季節を迎え、地元は警戒を強めている。
2003.10.2	読売	密輸動物急増、收容先の動物園パンク寸前	「ワシントン条約」に違反して密輸され、税関で保護された動物は動物園や水族館に預けられるが、ペットブームを背景にした密輸の横行に伴い、昨年の寄託件数は過去最多を記録。今年3月末現在、全国76施設で、1541個体の密輸動物が飼育されている。昨年の密輸動物の寄託件数は33件で、新たに583個体が動物園などに預けられた。
2003.9.30	共同	天然記念物カメ捕獲し逮捕 41匹売買し32匹死なせる	愛知県警生活経済課と半田署は、国の天然記念物に指定され捕獲が禁止されているリュウキュウヤマガメ41匹を捕獲して売買し、うち32匹を死なせたとして、文化財保護法違反の疑いで同県春日井市のペットショップ経営O(37)、東京都世田谷区のタクシー運転手O(54)の両容疑者を逮捕した。
2003.9.24	共同	下半身などから子ガメ30匹 2千万相当、密輸男を摘発	ワシントン条約で商取引が禁止されているホウシャガメなどの子ガメ計30匹を、タイの股間に隠すなどしてタイから名古屋空港へ密輸入しようとしたとして、愛知県警名古屋空港署は、関税法違反(無許可輸入未遂)の疑いで金沢市の無職の男(35)を書類送検した。
2003.9.19	東京	盗んだ希少カメ、ネット競売	埼玉県東松山市の県子ども動物自然公園から希少種のカメ4匹を盗んだとして、東松山署は、窃盗の疑いで、横浜市鶴見区仲通三、M(35)を逮捕した。このうち2匹の写真がインターネットの競売サイトに紹介されていたのを公園職員が発見、通報した。
2003.9.16	読売	希少種のキツネザル売買 種の保存法違反で男逮捕	警視庁生活環境課などは、奈良市西大寺宝ヶ丘、歯科医師でペット販売店経営A容疑者(32)を種の保存法違反(譲り渡しの禁止)容疑で逮捕した。

2003.8.8	毎日	<カメ>貴重種など30匹を男性が持ち込む 名古屋空港で発見	名古屋空港で今年6月、タイから到着した日本人男性がはいたタイツなどの中から子ガメ30匹が見つかり、うち17匹が「ホウシャガメ」などワシントン条約で最も厳しく国際取引が制限された種であることが、名古屋港水族館(名古屋市港区)の鑑定で分かった。名古屋空港税関支署は、関税法違反(無許可輸入未遂)容疑でこの男性から任意で事情聴取している。
2003.7.29	共同	天然記念物のチョウ56匹捕獲 東京の会社員逮捕 北海道警	北海道警根室署は、国の天然記念物に指定されているチョウ、カラフトルリシジミを捕ったとして、文化財保護法違反の現行犯で、東京都江東区大島、会社員T容疑者(47)を逮捕した。
2003.7.23	共同	絶滅危ぐ種のカメ2匹保護 箱に入れて駐車場に放置 横浜市	横浜市港北区新羽町のペットショップの駐車場で、発泡スチロールの箱に入ったカメ2匹が見つかり、ワシントン条約で絶滅危ぐ種に指定され、輸出入が規制されている種類であることが22日、分かった。港北署は、飼い主が手に負えなくなって捨てたとみている。
2003.6.25	毎日	<カメ>東京・世田谷のペット卸し業者の114匹盗まれる	東京都世田谷区のペット卸業「浅田鳥獣貿易」で今月11日夜から12日未明にかけ、カメ114匹(127万円相当)が盗まれた。同社にはペットショップに卸す数百種類のペットがあり、1羽100万円以上のインコもいたが、盗まれたのはカメだけ。警視庁世田谷署はカメの密売ルートがあるとみている。
2003.6.20	朝日	タイツの中から子ガメ30匹 希少種密輸入の疑い	ワシントン条約で輸入が制限されている希少種の子ガメ30匹を密輸入しようとしたとして、名古屋税関空港支署は、タイから名古屋空港に帰国した日本人男性を関税法違反(無許可輸入未遂)の疑いで任意で事情聴取。男性は、履いていたタイツの内部などにカメを隠していた。悪質性や常習性などを調べた上で刑事告発や行政処分などを検討する方針という。
2003.5.23	共同	べっ甲88キロの密輸入 関税関が貿易商を告発	絶滅の恐れがあるためワシントン条約で輸入が禁止されているウミガメのタイマイの甲羅(べっ甲)約120匹分に当たる約88キロ(1550枚、300万円相当)を密輸入しようとしたとして、大阪税関は、関税法違反(無許可輸入未遂)容疑で、住所不定、貿易会社のT社長(46)を大阪地検に告発した。
2003.5.16	毎日	<カワウソ>乗客の荷物から見つかる 関西国際空港	商取引が規制されている希少なカワウソ9匹が先月28日、シンガポールから関西国際空港に到着した乗客の荷物から見つかった。いずれも目も開いていない“赤ちゃん”で、5匹は到着前後に死んだが、生き残った4匹は大阪市海遊館などに引き取られた。同市内でオランウータンなどの密輸が4年前に発覚して以降も、希少動物の国内への持ち込みは後を絶たない。
2003.5.8	NHK	希少動物密輸 邦人逮捕	ブラジルで絶滅の恐れがあるとして輸出が禁止されているアマゾン産の魚を日本に送ろうとした現地に住む日本人の貿易商が逮捕された。ブラジルでは動物園や愛好家の間で高く取引される動物類の密輸が絶えず、密輸撲滅に取り組んでいるNGOでは年間1200万匹あまりが海外へ密輸されていると見ている。
2003.4.19	朝日	希少動物のホウシャガメ盗まれる 横浜・野毛山動物園	横浜市西区の市立野毛山動物園で、ワシントン条約で商取引が規制されている希少動物のホウシャガメ2匹が盗まれたことが18日、分かった。神奈川県警はマニアの犯行の可能性もあるとみている。インターネット上で1匹約50万円で取引される例があるという。

平成15年度、税関における任意放棄台帳(動物) 経済産業省

	生 体	死 体
カワウソ	13	22
フィリピンメガネザル	1	1
スローロリス	9	41
イワイグアナ	1	
インドホシガメ	276	11
ヒョウモンガメ	2	1
ビルマホシガメ	3	
トゲヤマガメ	8	
エロンガータリクガメ	2	
エムスムツアシガメ	1	1
ヘルマンリクガメ	2	2
ハウシャガメ	1	
クモノスガメ	3	5
エジプトリクガメ		1
カメレオン科	16	104
ミドリヤモリ		4
センザンコウ		2
ヒメアマガエル	7	2
インコ・オウム	10	
ワシタカ科	4	
コノハズク属	1	11
ハヤブサ科	2	
	362	208